

滑川西地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24春に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
津波シミュレーション	4月に博物館友の会で富山大学の竹内教授による講演会があり、津波シミュレーションの動画を見た。ぜひ広く市民が知るべきものだと思うので、市で竹内教授による講演会を企画すべき。	津波シミュレーションについては、6月号広報でお知らせする予定ですが、講演会についても開催の方向で検討したいと思います。
津波シミュレーション	3000～5000年に一度とのことだが、過去の実績は？	1833年には山形県沖の地震により氷見で1～2m、1964年の新潟地震では魚津で38cm、富山で48cm、1983年の日本海中部地震では滑川で43cmと県から示されたものはあります。また、県が発行した本で過去の津波や地震が確認できます。これらをまとめて市のHPで公開できるか検討したいと思います。
田中小学校の耐震化	耐震構造にするだけなのか、津波対策も含めるのか？また、タワーの計画は？	耐震だけでなく、津波対策も兼ね備えた学校にする必要があると考えています。また、タワーも想定していましたが、津波シミュレーションでは校舎に到達する高さは50cmとのことですので、必要ないと考えています。
高月川の整備	市で浚渫できなくなった経緯の再確認を。	H21に浚渫しましたが、H22には波で元に戻ったという経緯があります。海洋高校からも浚渫の要望がありましたが、県教委とも話した結果、またすぐに元に戻ると判断し、現在は滑川漁港に船を置いています。
海洋高校跡地及び高月漁港	県で校舎を解体すると思うが、地元の建設業者がここ数年で減ってきているので、市から地元業者を使うよう働きかけるべき。また、道を挟んだ市遊休地は駐車場にする噂と漁港にする噂がある。高月漁港は廃止の話も聞くが、避難港で第2種漁港となっているはずなので、漁協と検討しながら維持すべき。	高月漁港は避難港に指定されていません。市の漁港である高月漁港の費用は、全て市の持ち出しとなりますので、慎重に検討しますが、廃止の方向で動いています。
プレジャーボートの係留	不法係留禁止の看板を掲げているが、プレジャーボートの係留場所がないのは県内では滑川だけ。漁港は税金で作ったと思うので、パークのようなものも税金で整備すべき。	調べてみます。
産業の元気化	富山県はジェネリック業界で全国3位なので、本市に新薬の治験をするセンターを作っては。	企業の中でバイオの研究が眠っており、なかなか新産業に結び付かないという実態があり、共同研究・共同開発を進めていかなければいけないと思っていますが、市町村レベルでは難しいと思います。また、治験に協力いただける多くの患者がいないと難しいと思いますが、県・国と連携し本市に治験センターができればいいと思いますので、夢を追いかけてみたいと思います。
除雪	本市より積雪量のある豪雪地帯のノウハウを研究し、地域ぐるみで行う除雪作業に取り入れては。	ご提言ありがとうございました。
養鶏場	進捗状況は？	タカムラはまだ諦めていないようで、不動産屋から松倉地区に交渉したいとの申し入れがありましたが、タカムラの社長が来ないので追い返したとのことでした。また先日、県庁へ確認に行ったところ、進展はないとのことでした。
電柱標識板(黄色と黒の帯)の補修	上小泉・田中新町地内の電柱標識板が裂けて凶器のようにになっているので、現場を確認して交換してほしい。	すぐ北電・NTTに撤去するよう連絡します。
避難場所	雇用促進住宅の上小泉宿舎を田中新町住民の避難場所にできないか、市からお願いしてもらいたい。	お願いする方向で検討してみます。
沖田川の整備	順調に工事が進んでいるが、今後とも完成まで見離さないようお願いしたい。	分かりました。先日も県の河川課長に直々にお問い合わせしてきたところです。
海拔表示	進捗状況は？	地区公民館・自治公民館・電柱には設置済みです。また今年度中に、ごみステーションへの設置も予定しています。